

2017 年度(平成 29 年度)

研究部門名 数学・情報数理学

講座名 確率・統計

教員名 汪 金芳(松山 金義)

電子メール wang 理 math.s.chiba-u.ac.jp

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

(1) 研究論文などのリスト(印刷中を含む)

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会合等	巻・号	頁	発行・発表 年等	掲載論文のDOI(付与 されている場合)
(1)	Saeki, H., Tango, T. and <u>Wang,</u> <u>J.</u>	Statistical Inference for Non-inferiority of Difference in Proportions of Clustered Matched-pair Data from Multiple Raters,	Journal of Biopharmaceutical Statistics	27(1)	pp.70-83	2017	10.1080/10543406. 2016.1148709
(2)	Yamaguchi, K. Kin, S. Shimoyama, M. Hagiwara, M. Yamamoto and <u>J. Wang</u>	Formalization of the Conditional Independence using Coq/SSReflect	Technical Reports of Mathematical Sciences, Chiba University	29 (1)	pp.1-40	2017	

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 0 名
- ・大学院修士 3 名
- ・大学院博士 0 名

(3) 教育業績(自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など)

(4) 国際会議出席と招待リスト

Jinfang Wang (2017), Predictive inference with transferred priors, 2017 Hangzhou International Statistical Symposium, Hangzhou, China, November 1-3, 2017.

Shigetoshi Hosaka and Jinfang Wang (2017), Transfer Regression and Predictive Distributions, 10th Conference of the IASC-ARS/68th Annual NZSA Conference, Department of Statistics, The University of Auckland, New Zealand, December 10-14, 2017.

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等(報道媒体, 報道年月日, 報道内容等)

(6) 国際並びに国内学会での受賞(賞名, その内容, 受賞理由等)

(7) 国際共同研究(共同研究名, 研究内容等)

所属	職名	氏名	共同研究名	研究内容	年度
中国南京電子工程研究所	研究員	湯毅平	セミパラメトリック情報量規準の構築	カルバック・ライブラー情報量をセミパラメトリックの場合へ拡張し、低次のモーメントに基づく情報量規準の構築を試み、一般化線型モデルへの応用を目指す。さらに、深層学習による発展も視野に入れる。	29

(8)地域・社会と連携した教育・研究活動, 学会、国、県などへの協力, など

日本統計学会 渉外理事

2017 年度統計関連学会連合大会プログラム副委員長

2018 年度統計関連学会連合大会プログラム委員長

「計算機統計学」編集理事

Editorial Board of「INFORMATION」

(9)特許(発明者名, 発明の名称, 出願日, 出願番号, 整理番号等)(現時点で公表できるもののみ)